

## 県立高等学校改革プラン実施プランⅡ期（概要版）

### 1 県立高等学校改革プランにおける実施プランⅡ期の位置づけ

実施プランⅠ期（2020～2023年度）

第1部（2020～2022年度）：中高一貫教育校設置

第2部（2021～2023年度）：外国人生徒等への支援、科学技術の進展やIT人材の不足への対応

実施プランⅡ期（2024～2026年度）

### 2 実施プランⅡ期の内容

- 中学校卒業生数の変動 ⇒ 原則として募集学級数の調整により対応  
3学級以下校であっても、志願状況等に応じて、さらに学級減を実施
- 学校の小規模化への対応 ⇒ 高等学校同士での共同の学びを推進  
新たに 学校連携型キャンパス制（統合なし） をモデル的に実施  
〔遠隔授業の推進、学校行事等の合同実施〕
- 募集学級数の調整が困難な場合 ⇒ 地域の意見等に十分配慮しつつ、統合や分校化を検討

#### (1) 統合（機能統合）

- 対象校が培ってきた特色ある取組（教育活動）を、統合先の学校に継承・発展させるもので、原則として、課程・学科等の改編を伴わない。

実施年度	基本プランの エリア区分	主な改編内容（数字は学級数）							
2025年度	①	<table border="1"> <tr> <td>明野</td> <td>普通2</td> </tr> <tr> <td>真壁</td> <td>普通1 農業・環境緑地1 食品化学1</td> </tr> </table>	明野	普通2	真壁	普通1 農業・環境緑地1 食品化学1	<table border="1"> <tr> <td>真壁</td> <td>普通1 農業・環境緑地1 食品化学1</td> </tr> </table>	真壁	普通1 農業・環境緑地1 食品化学1
明野	普通2								
真壁	普通1 農業・環境緑地1 食品化学1								
真壁	普通1 農業・環境緑地1 食品化学1								
明野高校 2026年度末閉校（2027年3月） （生徒募集は2024年度入学者選抜まで）									

#### (2) 閉課程

実施年度	基本プランの エリア区分	対象校 （数字は学級数）	主な実施内容
2025年度	②	太田第一（定時制）普通1	定時制課程の募集停止 2027年度末閉課程（2028年3月） （生徒募集は2024年度入学者選抜まで）

#### (3) 学校連携型キャンパス制

- 将来を見据えた学校の活力向上を図るため、統合せずに、近隣の対象校が連携・交流するもの。

実施年度	基本プランの エリア区分	対象校 （数字は学級数）	主な実施内容
2025年度	①	結城第一 普通3 鬼怒商業 商業3 情報ビジネス1	学校連携型キャンパス制の導入（統合なし） ①遠隔授業 ②合同での探究活動、学校行事、部活動 ③外国人生徒支援

#### 【問い合わせ先】

茨城県教育庁学校教育部高校教育課 高校教育改革推進室  
担当：瀧澤、大沼 TEL：029-301-5204

県立高等学校改革プラン  
実施プランⅡ期  
(2024年度～2026年度)

2024(令和6)年1月  
茨城県教育委員会

## 県立高等学校改革プラン 実施プランⅡ期の策定に当たって

県教育委員会では、本県の高等学校教育を取り巻く社会の変化や、生徒の能力・適性、興味・関心、進路希望等の多様化に適切に対応するため、2020（令和2）年度から2026（令和8）年度までの7年間の計画期間とする「県立高等学校改革プラン」の基本プランを2019（平成31）年2月に策定しました。

これまで、実施プランにおいては、2020（令和2）年度から2023（令和5）年度までの期間をⅠ期と定め、まず、第1部（2019（平成31）年2月策定）として、2020（令和2）年度から2022（令和4）年度までの3年間に、水戸第一高等学校附属中学校や土浦第一高等学校附属中学校、勝田中等教育学校など、県立中高一貫教育校10校が開校しました。

さらに、第2部（2020（令和2）年8月策定）として、日本語を母語としない生徒の増加に対応するため、2022（令和4）年度から、石下紫峰高等学校と結城第一高等学校において外国人生徒等への支援を開始し、また、AI・IoTなど科学技術の進展やIT人財の不足に対応するため、つくばサイエンス高等学校とIT未来高等学校の2校が、2023（令和5）年4月に開校したところです。

こうした中、2020（令和2）年度以降、県立高等学校や県内全ての市町村教育委員会との意見交換を実施し、地域の実情や県立高等学校へのニーズなどの把握に努めるとともに、国や社会の動向を踏まえ、実施プランⅡ期の実施内容について検討を進めてまいりました。

実施プランⅡ期の検討に際し、改めて中学校卒業生数の推計を行ったところ、2023（令和5）年3月の25,554人に対して、2026（令和8）年3月は24,442人となり、約1,100人の減少が見込まれております。その後、2030（令和12）年3月には23,129人と、今後7年間に約2,400人もの減少が見込まれ、急速なスピードで減少していくことがうかがえる一方、中学校卒業生数の増加が見込まれるエリアもあるなど、地域によって状況が異なります。

これらの状況を踏まえ、2024（令和6）年度から2026（令和8）年度までの3年間に実施する、学校の小規模化への対応として、本書のとおり実施プランⅡ期を策定しました。今後も基本プランに基づき、県立高等学校の配置や募集学級数等について、引き続き、検討を進めてまいります。

## 内 容

1	再編の方向性	1
2	再編の定義	1
3	実施内容	2
4	その他	3
	【参考1】中学校卒業生数・募集学級数の推移	4
	【参考2】中学校卒業生数と県立高等学校入学者数(全日制)の見込み(エリア別)	5
	【参考3】県立高等学校等の配置(2024(令和6)年度募集校)	6

## 内容（再編の方向性（基本的な考え方）、実施内容等）

### 1 再編の方向性（基本的な考え方）

#### （1）中学校卒業生数の変動

- ア 原則として募集学級数の調整により対応する。
- イ 3学級以下校であっても、志願状況等に応じて、さらに学級減を実施する。

#### （2）学校の小規模化への対応

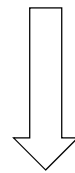
- ア 高等学校同士での共同の学びを推進する。

##### ① 遠隔授業の推進

I C Tを活用した同時双方向型の遠隔授業等で、生徒が多様な教育を受ける機会を確保  
 （方法）・集中配信方式により、複数の小規模校に授業配信  
     ・学校相互による授業配信  
 （内容）・単位認定を行う通年の授業  
     ・ニーズに応じた多様な教科・科目の開設  
     ・情報、理科、地歴・公民等の科目の専門教員からの授業  
     ・習熟度別に対応した授業

##### ② 学校行事等の合同実施

探究活動や文化祭、芸術祭、体育祭、部活動等を合同で実施



**新たに学校連携型キャンパス制（統合なし）をモデル的に実施**

#### （3）募集学級数の調整が困難な場合

- ア 地域の意見等に十分配慮しつつ、統合や分校化を検討する。

### 2 再編の定義

①統合	改編統合	対象校（2校）の統合により新校を設置するもので、原則として、課程・学科等の改編を伴うもの
	機能統合	対象校（1校）が培ってきた特色ある取組（教育活動）を、統合先の学校に継承・発展させるもので、原則として、課程・学科等の改編を伴わないもの
②学科改編		対象校（1校）の課程・学科等の改編を行うもの
③分校化		対象校（1校）を本校となる他の高校と統合した上で、対象校を分校とし、対象校の校舎・校地を引き続き利用するもの
④単独閉校		統合せずに対象校（1校）の募集を単独で停止するもの
⑤閉課程		複数の課程を併置する対象校（1校）のいずれかの課程の募集を停止するもの
⑥学校連携型キャンパス制		将来を見据えた学校の活力向上を図るため、統合せずに、近隣の対象校（2校）が連携・交流するもの

### 3 実施内容

#### (1) 統合（機能統合）

実施年度	2025（令和7）年度									
基本プランのエリア区分	エリア①									
対象校	明野（機能統合先：真壁）									
内 容 (数字は学級数)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>明野</th> <th>真壁</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>普通②</td> <td>普通① 農業・環境緑地① 食品化学①</td> </tr> </tbody> </table>	明野	真壁	普通②	普通① 農業・環境緑地① 食品化学①	<table border="1"> <thead> <tr> <th>真壁</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>普通① 農業・環境緑地① 食品化学①</td> </tr> </tbody> </table>	真壁	普通① 農業・環境緑地① 食品化学①		
明野	真壁									
普通②	普通① 農業・環境緑地① 食品化学①									
真壁										
普通① 農業・環境緑地① 食品化学①										
主な教育内容	<p>明野高校は 2026（令和8）年度末閉校（2027（令和9）年3月）（生徒募集は 2024（令和6）年度入学者選抜まで）</p> <p>※ 明野高校跡地は原則使用しない。</p> <p>① 教育内容の継承及び充実 明野高校が、4つのコース（商業・情報、スポーツ、生活、進学）で培ってきた、ライフスキルやスキルアップ活動のノウハウを真壁高校普通科の「キャリア・デザインコース」、「人文・自然科学コース」における科目等の取組に継承し、教育内容の充実を図る。</p> <table border="0"> <tr> <td style="text-align: center;">明野高校普通科</td> <td style="text-align: center;">真壁高校普通科</td> </tr> <tr> <td>商業・情報コース</td> <td rowspan="3">→ キャリア・デザインコース</td> </tr> <tr> <td>スポーツコース</td> </tr> <tr> <td>生活コース</td> </tr> <tr> <td>進学コース</td> <td>→ 人文・自然科学コース</td> </tr> </table> <p>② 弾力的で特色ある教育課程を編成</p> <p>※ 教育内容の詳細については、両校の協議を経て決定する。</p>		明野高校普通科	真壁高校普通科	商業・情報コース	→ キャリア・デザインコース	スポーツコース	生活コース	進学コース	→ 人文・自然科学コース
明野高校普通科	真壁高校普通科									
商業・情報コース	→ キャリア・デザインコース									
スポーツコース										
生活コース										
進学コース	→ 人文・自然科学コース									

## (2) 閉課程

実施年度	2025（令和7）年度
基本プランのエリア区分	エリア②
対象校 (数字は学級数)	太田第一・定時制 [普通①]
内 容	定時制課程の募集停止 2027（令和9）年度末閉課程（2028（令和10）年3月） （生徒募集は2024（令和6）年度入学者選抜まで）

## (3) 学校連携型キャンパス制

実施年度	2025（令和7）年度
基本プランのエリア区分	エリア⑩
対象校 (数字は学級数)	結城第一 [普通③] 鬼怒商業 [商業③、情報ビジネス①]
内 容	教育環境の充実のための学校連携型キャンパス制の導入（統合なし）
主な取組内容	① 遠隔授業 ・学校相互による授業配信及び受信 ② 合同での探究活動、学校行事、部活動 ・多様な考えに触れ生徒同士が切磋琢磨 ・部活動の合同練習や合同チームでの大会出場 ・芸術鑑賞会、教員研修等の合同開催 ③ 外国人生徒支援 ・支援が必要な外国人生徒向けに、学校生活の支援・相談に対応する言語スタッフとのオンライン面談等の実施 ※ 取組内容の詳細については、両校の協議を経て決定する。

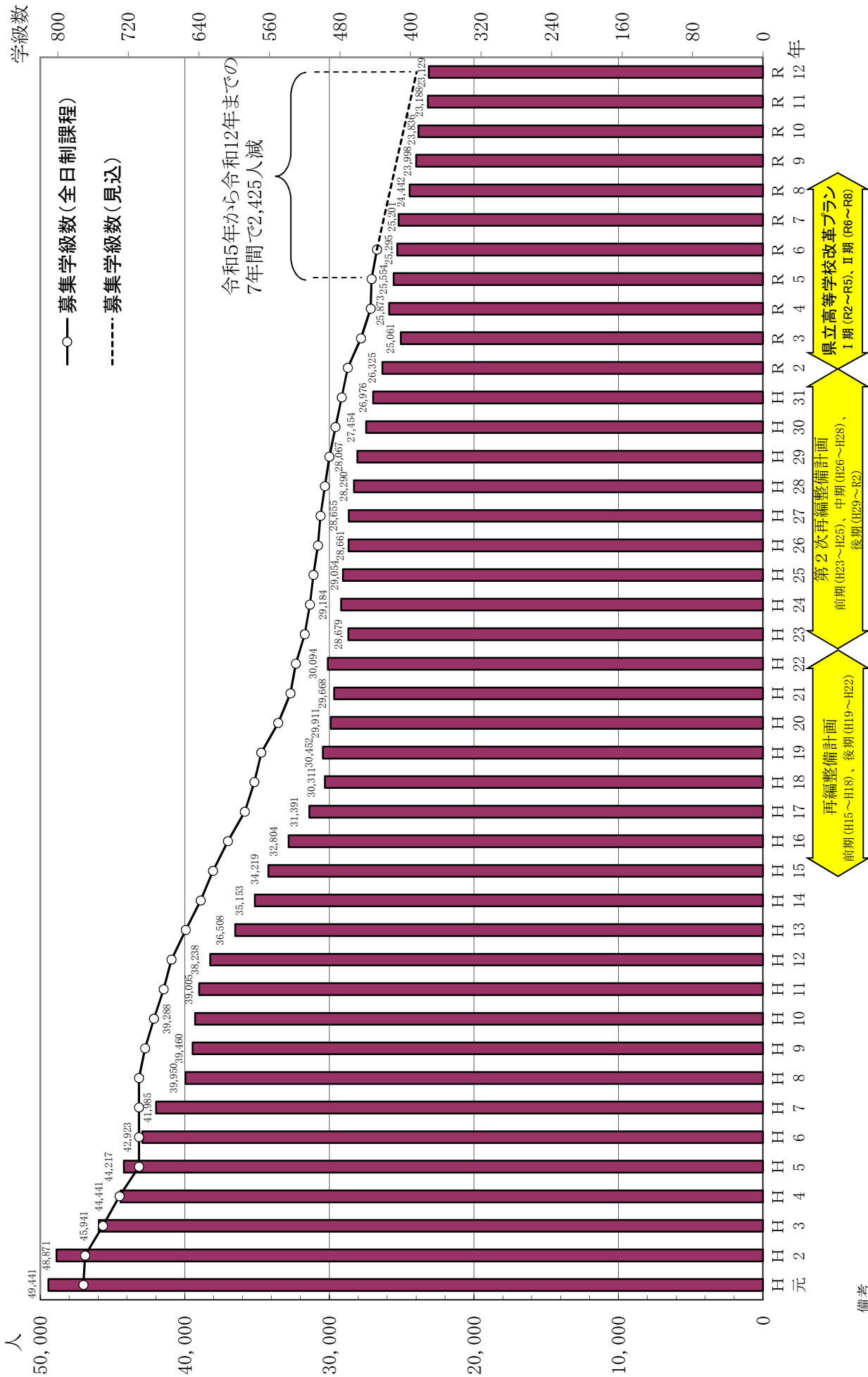
## 4 その他

本県の中学校卒業者数は、2023（令和5）年3月から基本プランの計画終了年度である2026（令和8）年度までに、約1,100人の減少が見込まれており、県立高等学校においては入学者の減少に伴う更なる小規模化により、教育の質を確保することが難しくなることが懸念される。

また、一部エリアにおいては、中学校卒業者数の増加がみられるなど、県立高等学校の置かれている状況がエリアによって大きく異なっている。

これらの状況を踏まえ、今後も、中学校卒業者数の変動に伴う県立高等学校の志願・入学状況を注視するとともに、市町村教育委員会や県立高等学校との意見交換を踏まえながら、県立高等学校の配置や募集学級数等について、引き続き、検討していく。

# 【参考1】 中学校卒業生数・募集学級数の推移



備考

- ・国公立の中学校卒業生、義務教育学校卒業生、中等教育学校前期課程修了者を含む。
- ・「年」は、各年3月の中学校卒業生数を示す。
- ・令和4年以前の卒業生数は実数であり、令和5年以降は令和4年5月1日現在の在籍者数に基づく推計による見込み数



【参考2】中学校卒業生数と県立高等学校入学人数(全日制)の見込み(エリア別)

年度 エリア	2023 (R5)		中学校卒業生数				入学人数					
	中学校卒業生数 [a]	入学人数 [b]	入学率 [b/a]	2023 (R5)	2026 (R8)	対2023 (R5)	2030 (R12)	2023 (R5)	2026 (R8)	対2023 (R5)	2030 (R12)	
①	2,044	1,325	0.65	2,044	1,771	▲273	1,617	▲427	1,151	▲174	1,051	▲274
②	1,205	562	0.47	1,205	1,101	▲104	1,020	▲185	517	▲45	479	▲83
③	3,506	2,570	0.73	3,506	3,389	▲117	3,172	▲334	2,474	▲96	2,316	▲254
④	1,858	968	0.52	1,858	1,840	▲18	1,638	▲220	968	▲11	852	▲116
⑤	616	742	1.20	616	583	▲33	505	▲111	742	▲42	606	▲136
⑥	1,701	752	0.44	1,701	1,616	▲85	1,629	▲72	711	▲41	717	▲35
⑦	3,100	2,108	0.68	3,100	2,973	▲127	2,694	▲406	2,108	▲86	1,832	▲276
⑧	400	124	0.31	400	319	▲81	274	▲126	124	▲25	85	▲39
⑨	2,709	1,782	0.66	2,709	2,570	▲139	2,326	▲383	1,782	▲86	1,535	▲247
⑩	4,229	2,095	0.50	4,229	4,384	155	4,753	524	2,095	97	2,377	282
⑪	2,017	1,628	0.81	2,017	1,931	▲86	1,705	▲312	1,628	▲64	1,381	▲247
⑫	2,169	1,569	0.72	2,169	1,965	▲204	1,796	▲373	1,569	▲154	1,293	▲276
県計	25,554	16,225	0.63	25,554	24,442	▲1,112	23,129	▲2,425	16,225	▲727	14,524	▲1,701

※中学校卒業生数は、令和4年度学校基本調査等に基づく推計値であり、国公私立中学校、義務教育学校及び中等教育学校の前期課程を含む

※2026(令和8)年度及び2030(令和12)年度の入学人数は、2023(令和5)年度入学人数選抜の入学率を基に算出した推計値であり、中等教育学校の後期課程を含む

※水戸農業高等学校はエリア③に、牛久栄進高等学校はエリア⑩に分類

【参考3】県立高等学校等の配置（2024（令和6）年度募集校）

■ 県立高等学校 91校 1分校

全日制課程 85校 1分校、定時制課程 13校、通信制課程 1校

※うち全定併置7校、定通併置1校

■ 県立中学校 10校、県立中等教育学校 3校

〔12エリア配置図〕

- |        |            |
|--------|------------|
| ① 県北臨海 | ⑦ 県南北部     |
| ② 県北内陸 | ⑧ 県南東部     |
| ③ 水戸近郊 | ⑨ 県南南部     |
| ④ 県央臨海 | ⑩ つくばT X沿線 |
| ⑤ 鹿行北部 | ⑪ 県西北東部    |
| ⑥ 鹿行南部 | ⑫ 県西南西部    |



- 全日制高等学校（併設型・連携型中高一貫教育校、全定併置校を含む）
- 多部制定時制高等学校
- ◐ 中等教育学校

■ エリア別学科等配置一覧

エリア		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫
中高 一貫	併設	日立一	太田一	水戸一		鉦田一	鹿島	土浦一		竜ヶ崎一	水海道一	下館一 下妻一	
	中等				勝田中等						並木中等		古河中等
	連携		小瀬										
総合学科		高萩清松 日立工・定	大子清流			鉦田二			江戸崎総合	取手一			八千代 坂東清風
農 業			大子清流	水戸農 水戸農・定		鉦田二		石岡一	[江戸崎総合]			真壁	坂東清風
工 業		日立工 [高萩清松] [日立工・定]	常陸大宮	水戸工	勝田工	玉造工	波崎	土浦工	[江戸崎総合]	[取手一]	つくばサイエンス	下館工	総和工 [八千代]
商 業		日立商 [高萩清松]	常陸大宮	水戸商	那珂湊	[鉦田二]	潮来	土浦三 石岡商		竜ヶ崎二 [取手一]	水海道二	鬼怒商	古河一 [八千代] [坂東清風]
水 産					海 洋								
家 庭		[高萩清松]		水戸三		[鉦田二]	潮来	石岡二		竜ヶ崎二 取手二	水海道二		[八千代] [坂東清風]
看 護												岩瀬	
情 報				IT未来・定									
福 祉		[高萩清松]	[大子清流]			[鉦田二]			[江戸崎総合]				古河二 [八千代]
理 数		日立一		緑岡									
音 楽				水戸三						取手松陽			
美 術				笠間						取手松陽			
国際関係											竹園		
全 日 制 普 通 科		日立一 日立二 多賀 日立北 磯原郷英 [高萩清松]	太田一 太田西山 小瀬 常陸大宮 那珂 [大子清流]	水戸一 水戸二 水戸三 緑岡 水戸桜ノ牧 水戸桜ノ牧 笠間 茨城東	佐和 那珂湊 大洗 東海 勝田中等	鉦田一 麻生 [鉦田二]	潮来 鹿島 神栖 波崎 波崎柳川	土浦一 土浦二 土浦三 土浦湖北 石岡一 石岡二 中央	[江戸崎総合]	竜ヶ崎一 竜ヶ崎二 竜ヶ崎南 取手二 取手松陽 藤代 藤代紫水 牛久 [取手一]	牛久栄進 竹園 石下紫峰 水海道一 水海道二 守谷 伊奈 並木中等	岩瀬 真壁 下館一 下館二 明野 下妻一 下妻二 結城一	古河一 古河二 古河三 三和 境 古河中等 [八千代] [坂東清風]
(コース)					大洗 (音楽)			中央 (スポーツ科学)			筑波 (理学アドバンス) 健康科学アドバンス		三和 (ヒューマンサービス)
フレックススクール		高萩		水戸南			鹿島灘				荻崎	結城二	
全日併置 定時制普通科		[日立工・定]	太田一					土浦一 石岡一		竜ヶ崎一			古河一
通 信 制				水戸南									

※[ ]：総合学科系列